

眼下に日本海、遠くには佐渡ヶ島と能登半島が 戦国時代の足跡を探る

糸魚川勤労者山岳会／新潟

鈴木 義男



勝山全景

北アルプスや頸城山域の山行帰りにお勧めの、簡単に登れる山を紹介したい。

2009年のNHK大河ドラマ「天地人」で一躍有名になった勝山（城址）。上杉景勝と豊臣秀吉が会見した越後（新潟県）と越中（富山県）の国境の城。別名を落（墮）水城と称し、越後の最西端にある。日本海に切り立った勝山は、眼下に北国街道（北陸道）を監視でき、勝山城は越中との国境を防備する重要な城であった。城址は「親不知・子不知県立自然公園」に位置し、北アルプスが日本海に没する勝山の山頂にある。勝山山頂からは、北は日本海とその沖に能登半島、東は糸魚川市街から上越方面を遠望できる。

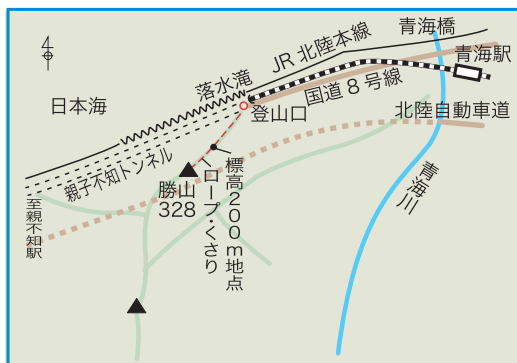
近年、春や秋にはクマやサル、イノシシなどの野生動物が出没することが多くなってきた。所在地の糸魚川市では、「鈴やラジオなど音の出るものを携行して注意して登ってください」と呼びかけている。また城址は山頂にあるため「登山の服装で」「水場、トイレはありません」の注意書きもある。



国道8号線そばの登山口

登山口は勝山川を渡る国道8号線沿い、勝山城址登山道の石碑が目止まる。いきなりコンクリートの

の階段を登ると、ジグザグの道がしばらく続く。海岸に近いので、他の山域にはない磯の香りを感じながら山頂を目指す。標高1000mを過ぎると、植生も変わり、日差しを遮ってくれる。200mまで高度をあげると休憩場所にたどり着く。250m付近からは鎖やロープの連続でしばらく急登が続く。300mの山頂直下に着く頃には緩斜面となり、山頂に到着する。山頂は平坦な広場で祠と案内板が建っており、戦国時代を垣間見ることができる。



- ④ 登山口(標高10m) > 40分 > 標高200m地点 > 20分 > 山頂 > 40分 > 登山口
- ⑤ 車の場合：北陸自動車道糸魚川インターチェンジ下車、国道148号を右折し国道8号へ。国道8号を左折し富山方面へ約15分青海川を渡るとすぐ登山道入り口
※交通量の多い国道8号の脇から登るため、道路の横断には注意してください。
電車の場合：JR北陸本線 青海駅下車、国道8号線を富山方面へ向かい徒歩約20分
- ⑥ 糸魚川市交流観光課 TEL025-552-1511 FAX025-552-8477 kanko@city.itoigawa.niigata.jp
糸魚川労山 鈴木義男 090-3312-0920 niigata2011@jwaf.jp

⑦ 糸魚川

⑧ 参考タイム ⑨ 問い合わせ ⑩ 交通 ⑪ 地形図